RICOH

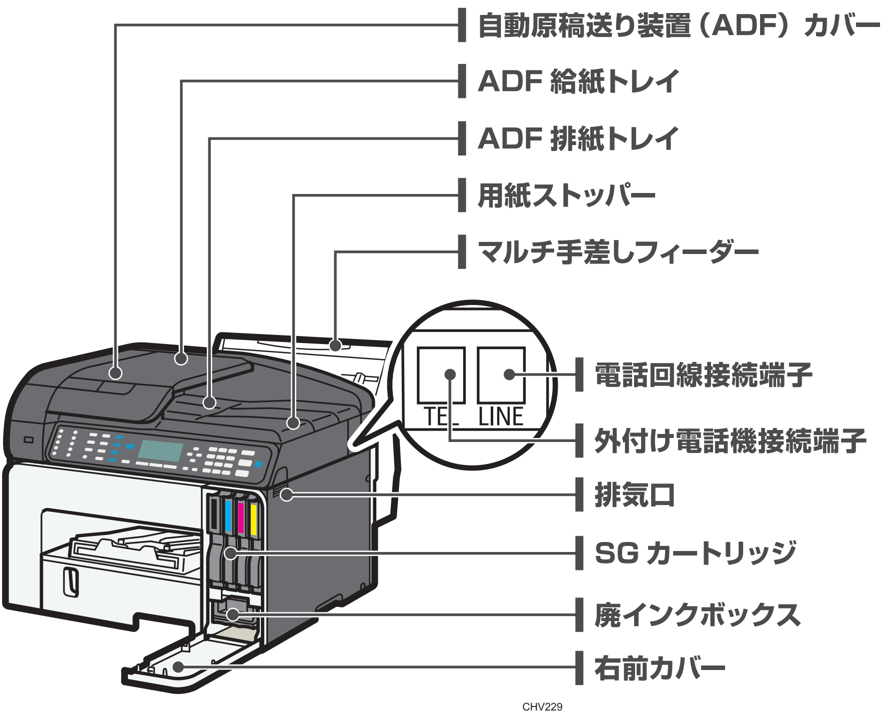
IPSiO SG 3100SF

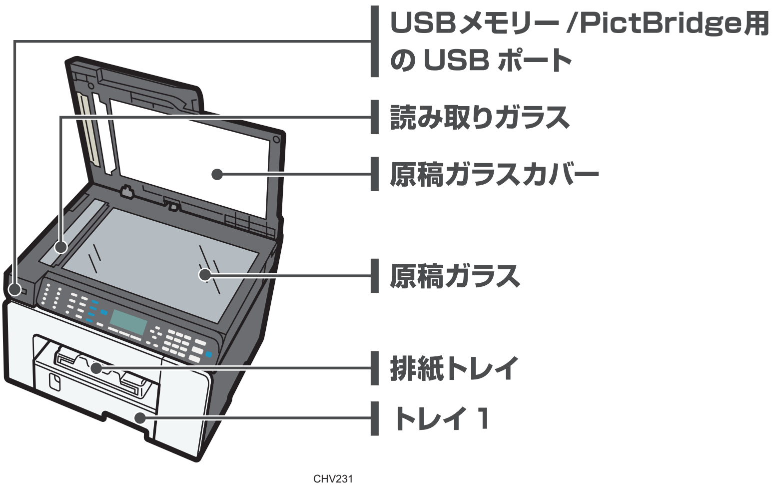
クイックガイド

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意・操作ガイドの使いかた』「安全上のご注意」をお読みください。

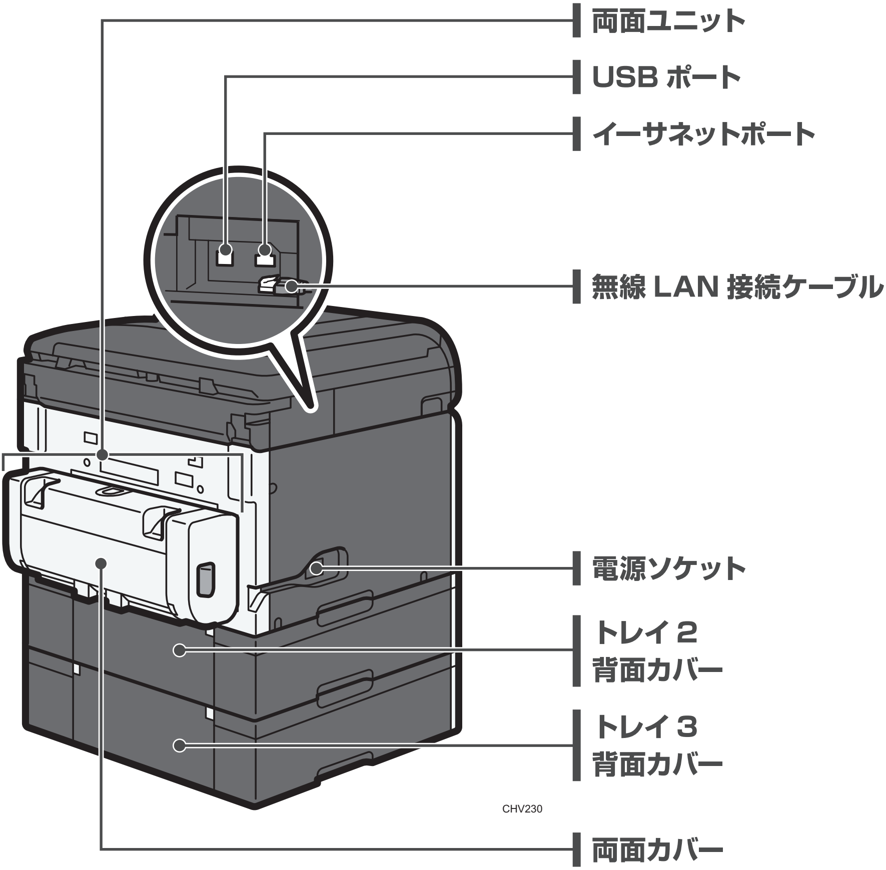
目 次

前面

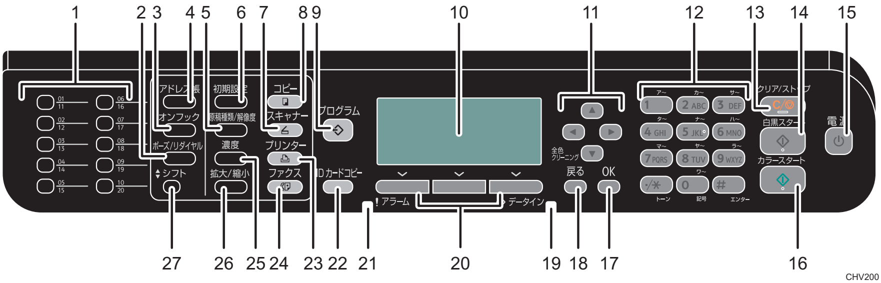

自動原稿送り装置（ADF）カバー
ADF 給紙トレイ
ADF 排紙トレイ
用紙ストッパー
マルチ手差しフィーダー
TEL
LINE
電話回線接続端子
外付け電話機接続端子
排気口
SG カートリッジ
廃インクボックス
右前カバー
CHV229


USBメモリー /PictBridge用のUSB ポート
読み取りガラス
原稿ガラスカバー
原稿ガラス
排紙トレイ
トレイ 1
CHV231

背面


両面ユニット
USB ポート
イーサネットポート
無線 LAN 接続ケーブル
電源ソケット
トレイ 2
背面カバー
トレイ 3
背面カバー
CHV230
両面カバー

操作部



1 ワンタッチキー

2 [ポーズ / リダイヤル] キー

3 [オンフック] キー

4 [アドレス帳] キー

5 [原稿種類 / 解像度] キー

6 [初期設定] キー

7 [スキャナー] キー

8 [コピー] キー

9 [プログラム] キー

10 画面

11 スクロールキー

12 テンキー

13 [クリア / ストップ] キー

14 [白黒スタート] キー

15 [電源] キー

16 [カラースタート] キー

17 [OK] キー

18 [戻る] キー

19 データインランプ

20 選択キー

21 アラームランプ

22 [ID カードコピー] キー

23 [プリンター] キー

24 [ファクス] キー

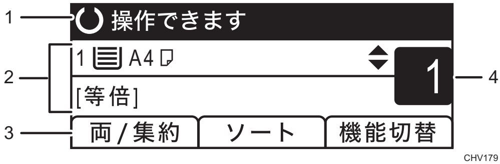
25 [濃度] キー

26 [拡大 / 縮小] キー

27 [シフト] キー

初期画面と基本的な使いかた

この画面は、本機がコピーモードのときの初期画面です。



1. 本機の状態やメッセージを表示します。
2. コピーの設定を表示します。
3. 選択キーの項目を表示します。画面下部に選択項目が表示されたときは、対応する選択キーを押して機能を使用します。
4. コピーの部数を表示します。

重要

- ADF は強く跳ね上げないようにしてください。スキャナーユニットが開いたり、ADF のカバーが破損することがあります。
- 修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿はセットしないでください。原稿ガラスや読み取りガラスが汚れ、その汚れが読み取られます。

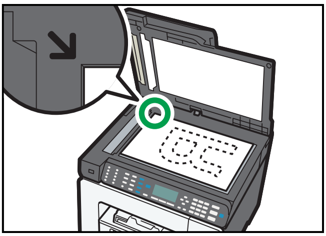
1 ［コピー］キーを押します。

「操作できます」というメッセージが表示されます。

2 ADF でコピーするときは原稿の読み取り面を上にして ADF にセットし、原稿ガラスでコピーするときは原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

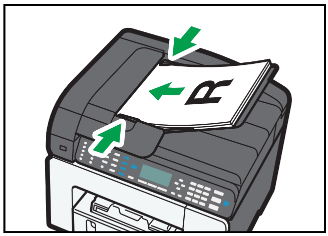
ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

原稿ガラス



CHV088

ADF



CHV234

補足

- 必要に応じて、読み取り方法やコピーのしかたを設定してください。詳しくは、P.8「便利なコピーのしかた」を参照してください。

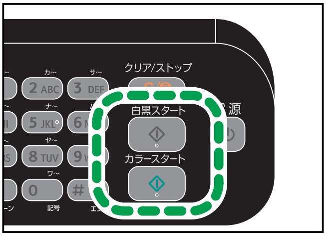
3 複数の部数をコピーするときは、テンキーでコピーする部数を入力します。

補足

- 一度にコピーできる部数は、最大で 99 部です。

4 白黒でコピーするときは［白黒スタート］キー、カラーでコピーするときは［カラースタート］キーを押します。

原稿ガラスを利用してソートや両面などの機能を設定しているときは、すべての原稿の読み取りが終わったら［#］を押します。



CHV204

補足

- 蛍光ペンの色は再現しにくいため、異なる色でコピーされたり、色によっては読み取られなかったりすることがあります。
- コピーを中止するには、［コピー］キーを押して、［クリア / ストップ］キーを押し、確認画面で［中止］を押します。
- ［▲］または［▼］キーを押して、印刷用のトレイを一時的に変更できます。
- コピーで使用するトレイを自動的に切り替えるように設定したときは、システム設定の［給紙トレイ優先設定：コピー］で、どのトレイを優先的に使用するかを設定できます。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「システム設定」「用紙設定」を参照してください。
- 紙づまりが起きたときは印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまったページから印刷が再開されます。詳しくは、P.26「つまった用紙が取り除けないときの対処方法」を参照してください。
- 封筒にコピーするときは、［原稿種類 / 解像度］キーを押し、［一時的封筒モード］を［する］にしてください。ヘッド位置を調整することで縦方向の線がずれてコピーされたり、色がぼやけてコピーされるなどの現象を解消します。

便利なコピーのしかた

❖ 拡大・縮小してコピーする

拡大・縮小の倍率を設定する方法を説明します。
倍率の設定には、固定の倍率を選択する方法（固定変倍）と、手動で倍率を指定する方法（ズーム）があります。

1. ［拡大 / 縮小］キーを押します。
2. ［変倍］を押します。
3. ［拡大］か［縮小］を押し、［▲］または［▼］キーを押して倍率を選択し、［OK］キーを押します。
   ［ズーム］を選択したときは、テンキーで倍率を指定し、［OK］キーを押します。

補足

- ［コピー設定］の［変倍率設定］で表示される変倍率を設定します。詳しくは、『操作ガイド』 「設定・調整メニュー」「コピー設定」を参照してください。
- 常に同じズームにしたいときは、コピー設定の［優先変倍率設定］で設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド』 「設定・調整メニュー」「コピー設定」を参照してください。

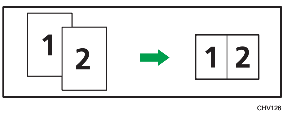
2

❖ 複数枚の原稿を用紙の片面 1 枚にまとめてコピーする（片面集約）

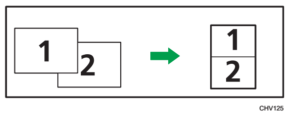
本機の設定を、2 枚の片面原稿を用紙の片面にまとめてコピーするように変更できます。

1. ［コピー］キーを押します。
2. ［両 / 集約］を押します。
3. ［▲］または［▼］キーで［集約 : 2 原稿］を選択し、［OK］キーを押します。
4. ［▲］または［▼］キーで原稿のセット方向を選択し、［OK］キーを押します。

タテ



ヨコ



❖ 複数枚の原稿を用紙の両面 1 枚にまとめてコピーする（両面集約）

本機の設定を、4 枚の片面原稿を用紙の両面にまとめてコピーするように変更できます。

1. ［コピー］キーを押します。
2. ［両 / 集約］を押します。
3. ［▲］または［▼］キーで［集約 : 4 原稿］を選択し、［OK］キーを押します。
4. ［▲］または［▼］キーで原稿のセット方向を選択し、［OK］キーを押します。
5. ［▲］または［▼］キーでコピーのひらき方向を選択し、［OK］キーを押します。

❖ 両面コピーをする

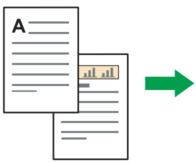
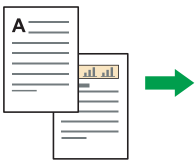
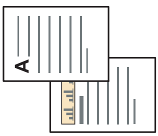
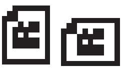
重要

- 両面コピーに使用できる用紙のサイズは、A4、A5、A5、A6、B5 JIS、B6 JIS、$8\frac{1}{2}$ × 11、$8\frac{1}{2}$ × $5\frac{1}{2}$、$7\frac{1}{4}$ × $10\frac{1}{2}$、16K、ハガキ、往復ハガキです。
- 両面コピーに使用できる用紙の種類は、普通紙、ハガキ、IJ ハガキです。ハイグレード普通紙は、[用紙種類] を [普通紙] に設定するとコピーできます。

以下の手順にしたがって、2 枚の片面原稿を用紙の両面にコピーするように設定します。

1. [コピー] キーを押します。
2. [両 / 集約] を押します。
3. [▲] または [▼] キーで [片面原稿→両面コピー] を選択し、[OK] キーを押します。
4. [▲] または [▼] キーで原稿のセット方向を選択し、[OK] キーを押します。
5. [▲] または [▼] キーでコピーのひらき方向を選択し、[OK] キーを押します。

お好みに応じて、コピーの仕上がりを以下の種類から選択できます。

原稿	セットする原稿の向き	原稿セット方向	ひらき方向	コピー
			左右ひらき	
			上下ひらき	

補足

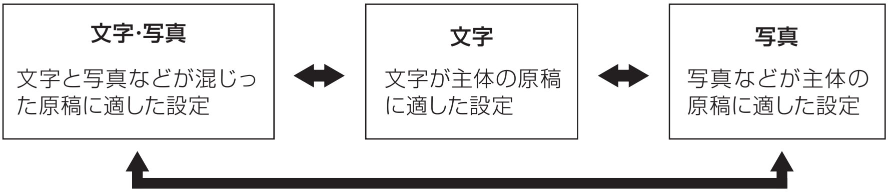
- 用紙種類で不定形サイズを選択するときは、販売店またはサービス実施店に連絡してください。

便利なコピーのしかた

❖ 原稿に合わせて文書種類を選択する

原稿の種類に合わせて、最適な読み取り方法を選択できます。

1.［原稿種類 / 解像度］キーを押します。
2.［▲］または［▼］キーを押して［原稿種類設定］を選択し、［OK］キーを押します。
3.［▲］または［▼］キーを押して文書種類を選択し、［OK］キーを押します。



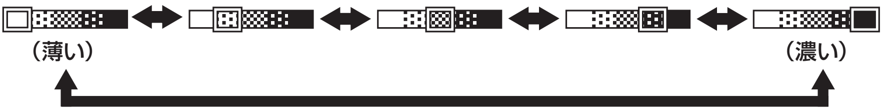
補足

- 常に特定の文書種類でコピーしたいときは、コピー設定の［原稿種類設定］で設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「コピー設定」を参照してください。

❖ 濃度を調整する

濃度を調整する方法を説明します。

1.［濃度］キーを押します。
2.［うすく］または［こく］を押して濃度を選択し、［OK］キーを押します。

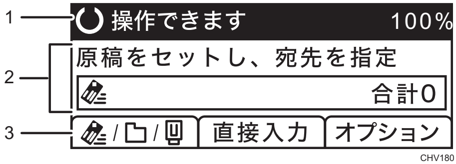


補足

- 常に同じ濃度にしたいときは、コピー設定の［自動濃度の濃度］で設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「コピー設定」を参照してください。
- コピー機能について詳しくは、『操作ガイド』「コピー機能を使う」を参照してください。
- ご使用の状況に合わせて、本機の初期設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「初期設定の変更」を参照してください。

初期画面と基本的な使いかた

この画面は、本機がスキャナーモードのときの初期画面です。



1. 本機の状態やメッセージを表示します。
2. 送信モードとあて先の設定を表示します。
3. 選択キーの項目を表示します。

- 「読取データを USB に保存」と表示されているとき
  本機に USB メモリーが差し込まれていて、USB メモリー送信機能が使えます。

重要

- メール送信、FTP 送信、フォルダー送信をするには、あて先を、あらかじめアドレス帳に登録しておく必要があります。あて先の登録方法について詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「宛先を登録する」を参照してください。
- 本機からメール送信をするときは、メール送信者の指定が必要です。詳しくは、『操作ガイド』「スキャナー機能を使う」「読み取り方法を設定する」「メール送信者を指定する」を参照してください。
- 市販されているすべての USB メモリーで動作を保障するものではありません。
- ADF は強く跳ね上げないようにしてください。スキャナーユニットが開いたり、ADF のカバーが破損することがあります。
- 修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿はセットしないでください。原稿ガラスや読み取りガラスが汚れ、その汚れが読み取られます。

初期画面と基本的な使いかた

❖ メール送信 /FTP 送信 / フォルダー送信をする

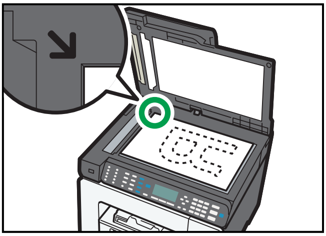
1 ［スキャナー］キーを押します。

画面に「原稿をセットし、宛先を指定」と表示されていることを確認してください。

2 ADF でスキャンするときは、原稿の読み取り面を上にして ADF にセットし、原稿ガラスでスキャンするときは、原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

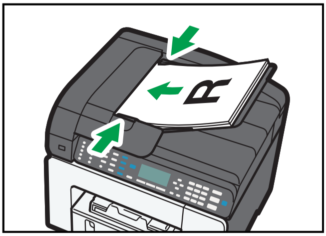
ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

原稿ガラス



CHV088

ADF

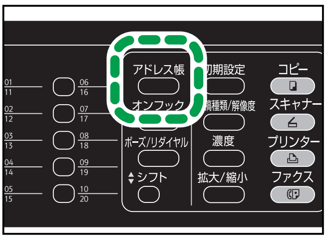


CHV234

補足

- 必要に応じて、読み取り方法を設定してください。詳しくは、P.16「読み取り方法を設定する」を参照してください。

3 ［アドレス帳］キーを押します。



CHV212

4 ［▲］または［▼］キーを押して検索方法を選択し、［OK］キーを押します。

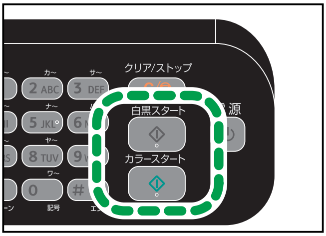
3

5 あて先を指定し、[OK] キーを押します。

補足

- あて先を追加するときは、[宛先追加] を押してメールアドレス、またはパスを入力します。[▲] または [▼] を押すと指定したあて先が確認できます。
- あて先を直接入力するときは、[直接入力] を押してメールアドレス、またはパスを入力します。修正または変更するときは、[宛先編集] を押します。

6 白黒でスキャンするときは [白黒スタート] キー、カラーでスキャンするときは [カラースタート] キーを押します。



CHV204

原稿を原稿ガラスにセットしたときは、追加する原稿を原稿ガラスにセットしてから[白黒スタート] または[カラースタート]キーを押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

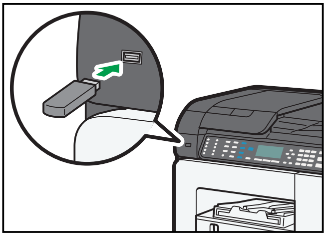
すべての原稿を読み取ったら、[#] を押してファイルを送信します。

❖ USB メモリーに送信する

⚠ 注意

- USB メモリーは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って USB メモリーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

1 USB メモリーを USB メモリー用のポートに差し込みます。


CHV086

画面に「読取データを USB に保存」と表示されていることを確認してください。

補足

- USB メモリーは、本機のポートに直接差し込んでください。USB ハブなどはご使用になれません。

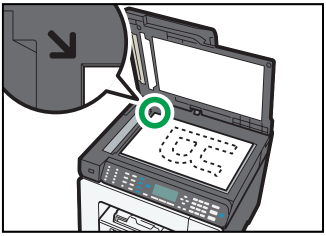
初期画面と基本的な使いかた

2 ［スキャナー］キーを押します。

3 ADF でスキャンするときは、原稿の読み取り面を上にして ADF にセットし、原稿ガラスでスキャンするときは、原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

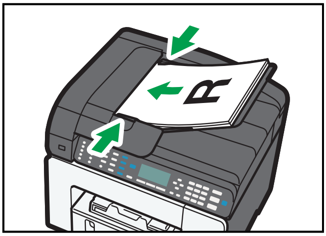
ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

原稿ガラス



CHV088

ADF

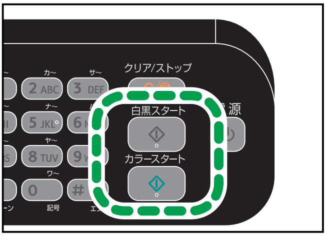


CHV234

補足

- 必要に応じて、読み取り方法を設定してください。詳しくは、P.16「読み取り方法を設定する」を参照してください。

4 白黒でスキャンするときは［白黒スタート］キー、カラーでスキャンするときは［カラースタート］キーを押します。



CHV204

原稿を原稿ガラスにセットしたときは、追加する原稿を原稿ガラスにセットしてから［白黒スタート］または［カラースタート］キーを押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

すべての原稿を読み取ったら、［#］を押してファイルを送信します。

5 画面に「送信中です。」と表示されるまでお待ちください。

スキャンしたファイルは、USB メモリーの一番上の階層に保存されます。

6 USB メモリーを本機から取り外します。

補足

- スキャンを中止するには、[スキャナー］キーを押して、[クリア / ストップ］キーを押し、[取消］を押します。スキャンを中止すると、スキャンしたファイルは破棄されます。
- ADF で紙づまりが発生したときは、読み取りが一時的に保留されます。紙づまりを取り除き、つまったページから読み取りをやり直してください。
- ADF でつまった用紙を取り除くには、P.26「つまった用紙が取り除けないときの対処方法」を参照してください。
- ワンタッチキーか [ポーズ / リダイヤル] キーを使って、あて先を指定することもできます。詳しくは、『操作ガイド』「スキャナー機能を使う」を参照してください。

読み取り方法を設定する

❖ 解像度を設定する

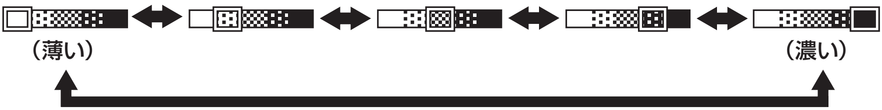
解像度を調整する方法を説明します。
解像度は 3 段階で調整されます。解像度が高くなるほど画質はよくなりますが、ファイルサイズは大きくなります。

1. ［原稿種類 / 解像度 ］キーを押します。
2. スクロールキーを押して［150dpi］、［300dpi］、［600dpi］から解像度を選択し、［OK］キーを押します。
   原稿種類を白黒に設定しているときは、［600dpi］が選択できます。

❖ 濃度を調整する

濃度を調整する方法を説明します。

1. ［濃度］キーを押します。
2. ［うすく］または［こく］を押して濃度を選択し、［OK］キーを押します。



補足

- ［スキャナー設定］で、［自動濃度の濃度設定］の初期値を変更して、常に同じ濃度でスキャンできます。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「スキャナー設定」を参照してください。

❖ 読み取りサイズを設定する

原稿のサイズに合わせて読み取りサイズを設定する方法を説明します。

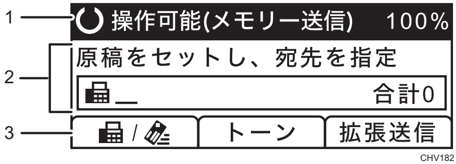
1. ［スキャナー］キーを押します。
2. ［オプション］を押します。
3. ［ ▲ ］または［ ▼ ］キーを押して［読み取りサイズ］を選択し、［OK］キーを押します。
4. ［ ▲ ］または［ ▼ ］キーを押して原稿サイズを選択し、［OK］キーを押します。

補足

- パソコンから本機を操作してスキャンする方法（TWAIN）や、その他のスキャナー機能について詳しくは、『操作ガイド』「スキャナー機能を使う」を参照してください。
- ご使用の状況に合わせて、本機の初期設定を変更できます。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「初期設定の変更」を参照してください。

初期画面と基本的なファクスの送りかた

この画面は、本機がファクスモードのときの初期画面です。



1. 本機の状態やメッセージを表示します。
2. ファクスのモードとあて先の設定を表示します。
3. 選択キーの項目を表示します。

重要

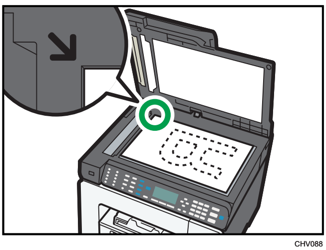
- 重要な書類を送信するときは、事前に受信者と確認しておくことをお勧めします。
- ADF は強く跳ね上げないようにしてください。スキャナーユニットが開いたり、ADF のカバーが破損することがあります。
- 修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿はセットしないでください。原稿ガラスや読み取りガラスが汚れ、その汚れが読み取られます。

1 ［ファクス］キーを押します。

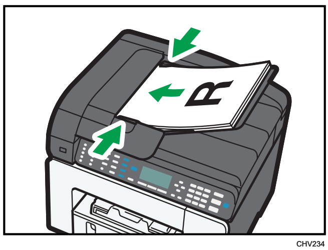
2 ADF を使うときは、原稿の読み取り面を上にして ADF にセットし、原稿ガラスを使うときは、原稿の読み取り面を下にして原稿ガラスにセットします。

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

原稿ガラス



ADF



補足

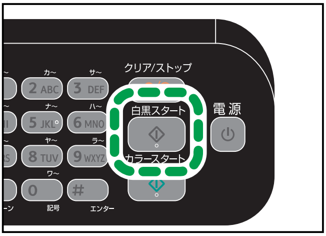
- 必要に応じて、読み取り方法を設定してください。詳しくは、P.21「読み取り方法を設定する」を参照してください。

初期画面と基本的なファクスの送りかた

3 テンキーでファクス番号（最大 50 桁）を入力するか、ワンタッチキーか［アドレス帳］キーであて先を指定します。

- ワンタッチダイヤルの 11 〜 20 を使用するときは、ワンタッチキーを押す前に［シフト］キーを押してください。
- 本機が PBX を経由して電話回線に接続されているときは、［外線発信番号］で設定されている外線発信番号を、ファクス番号の先頭に入力してください。外線発信番号の設定方法については、『ファクス設定ガイド』を参照してください。

4 ［白黒スタート］キーを押します。



CHV216

- 本機の設定によっては、番号の再入力を求められます。入力した番号が一致しなかったときは、手順 3 に戻ります。
- 原稿を原稿ガラスにセットしたときは、追加する原稿を原稿ガラスにセットしてから［白黒スタート］キーを押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。すべての原稿を読み取ったら、［#］を押してファイルを送信します。

補足

- ファクスの送信を中止するには、［ファクス］キーを押して、［クリア / ストップ］キーを押します。
- ADF で紙づまりが発生したときは、読み取りが一時的に保留されます。紙づまりを取り除き、つまったページから読み取りをやり直してください。
- 紙づまりを取り除くには、P.26「つまった用紙が取り除けないときの対処方法」を参照してください。
- ワンタッチキーにワンタッチダイヤルを登録する方法については、P.19「ワンタッチダイヤルを登録する」を参照してください。
- あて先は、リダイヤルで指定することもできます。また、複数のあて先に対して同報送信することも可能です。詳しくは、『操作ガイド』「ファクス機能を使う」を参照してください。

4

ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチキーにワンタッチダイヤルを登録する方法について説明します。

1 [初期設定]キーを押します。

2 [ログイン]を押し、ログインパスワードを入力し、[OK]キーを押します。

3 [▲]または[▼]キーを押して[システム設定]を選択し、[OK]キーを押します。

4 [▲]または[▼]キーを押して[管理者用設定]を選択し、[OK]キーを押します。

5 [▲]または[▼]キーを押して[アドレス帳登録 / 変更 / 消去]を選択し、[OK]キーを押します。

6 [▲]または[▼]キーを押して[登録 / 変更]を選択し、[OK]キーを押します。

7 登録したいワンタッチキー(001 ~ 020)を押し、[OK]キーを押します。

8 名前を入力し、[OK]キーを押します。

9 ヨミガナを入力し、[OK]キーを押します。

10 [送信先]を押し、[▲]または[▼]キーを押して[ファクス設定]を選択し、[OK]キーを押します。

11 ファクス番号(最大 50 桁)をテンキーで入力し、[OK]キーを押します。

12 [終了]を押し、[OK]キーを押します。

13 [戻る]キーを押します。

補足

- アドレス帳にあて先を登録する方法については、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「宛先を登録する」「ファクス宛先について」を参照してください。

4

ワンタッチダイヤルを登録する

❖ 文字を入力する

文字の入力にはテンキーを使用します。

テンキー	キーを押す回数																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1																					
2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	a	b	c	2																				
3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	d	e	f	3																				
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	g	h	i	4																			
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	j	k	l	5																				
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	m	n	o	6																				
7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	p	q	r	s	7																		
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	t	u	v	8																			
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	w	x	y	z	9																		
0	ワ	ヲ	ン	0	－	.	!	"	,	;	:	^	`	_	=	/	|	'	?	$	@	%	&	+	(	)	[	]	{	}	<	>
*	*																															
#	゛	゜	。	「	」	、	・	ー	#																							

AZZ006S

- 文字を入力する
  入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。
  同じテンキーで入力する文字が 2 つ続くときは、最初の文字を入力したあとに［▶］キーを押してから次の文字を入力します。
- 文字を削除する
  ［クリア / ストップ］キーを押します。

補足

- 漢字・ひらがなは入力できません。
- 実際に入力できる文字は、設定によって異なります。
- 名前やヨミガナ、ファクス番号に入力できる文字については、『操作ガイド』「付録」「入力文字一覧」を参照してください。

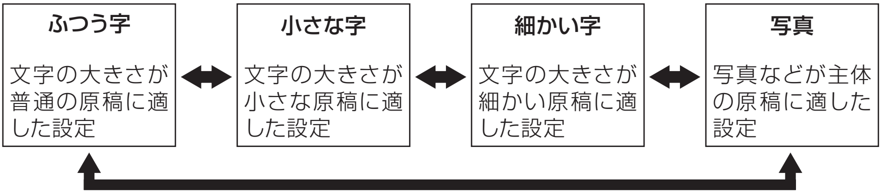
4

読み取り方法を設定する

❖ 解像度を設定する

解像度を設定する方法を説明します。

1.［原稿種類 / 解像度］キーを押します。
2.［▲］または［▼］キーを押して解像度を選択し、[OK] キーを押します。



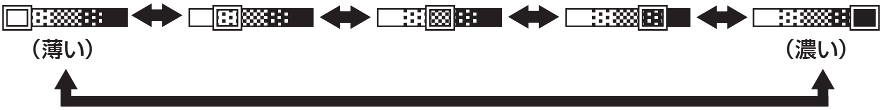
補足

- インターネットファクス送信では、解像度で［写真］を選択していても、[小さな字］の設定で送信されます。
- 解像度で［ふつう字]、[小さな字]、[細かい字］を選択したときは、自動的に濃度調整して読み取り、送信します。

❖ 濃度を調整する

濃度を調整する方法を説明します。

1.［濃度］キーを押します。
2.［うすく］または［こく］を押して濃度を選択し、[OK] キーを押します。



補足

- ファクス機能について詳しくは、『操作ガイド』「ファクス機能を使う」を参照してください。

エラーが発生したときには

⚠ 注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。
- インク（使用済みインクを含む）が目に入った場合は、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。
- インクを飲み込んだ場合は、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。
- 紙づまりの処置やインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についた場合は、水または石鹸水でよく洗い流してください。

- USB メモリーは、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤って USB メモリーを飲み込んだときは、直ちに医師の診断を受けてください。

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

- 機械動作中にカバーを開け、機械内部に手や指を入れないでください。手や指をはさまれ、けがの原因になります。

❖ エラーメッセージと対処方法

"####" の部分は、ユニット名、トレイの名前、インクの色、エラーコードなど、状況に応じて表示が異なる部分を表します。

メッセージ （アルファベット /50 音順）	対処方法
#### が開いています。 #### を閉めてください。	####：スキャナーユニット、右前カバー、両面ユニット、両面ユニットカバーが開いています。開いているカバーを閉めてください。
#### がセットされていません。 #### を正しくセットしてください。	####：マルチ手差しフィーダー、両面ユニット、廃インクボックスが正しくセットされていません。セットし直してください。
ID カードコピーを行うには原稿を原稿ガラスにセットしてください。	ID カードコピーは ADF では使用できません。原稿ガラスにセットしてください。
インクカートリッジを正しくセットしてください。	SG カートリッジがセットされていません。カートリッジを正しくセットしてください。

5

メッセージ （アルファベット/50音順）	対処方法
インク残りわずか：####	####：KCMYインクが残りわずかになっています。 ⇔が表示されている色のSGカートリッジを準備してください。
インク補給：#### 前カバーの中の説明に従い、インクカートリッジを交換してください。	####：KCMYインクがなくなりました。表示されている色のSGカートリッジを交換してください。 P.41「SGカートリッジの交換方法」
温度が高すぎます。 今は使用できません。 しばらくお待ちください。 温度が低すぎます。 今は使用できません。 しばらくお待ちください。	使用温度（高温または低温）の範囲外です。本機が室温に充分なじむまでお待ちください。
原稿づまり 用紙を取り除いた後、スタートキーを押してください。	ADFで不送り、または紙づまりが発生しています。 • 原稿を取り除いて、原稿を元にもどしてください。 P.28「ADFから用紙を取り除く」を参照してください。 • 使用している原稿が本機で読み取り可能なものか確認してください。 • ADFカバーの開閉をおこなってください。
サービスコール（#####） 使用できません。 電源を入れ直してください。	エラーが発生しました。電源を入れ直してください。繰り返し同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
廃インクボックスが満杯です。廃インクボックスを交換してください。	廃インクボックスが満杯です。廃インクボックスを交換してください。

エラーが発生したときには

メッセージ （アルファベット/50音順）	対処方法
廃インクボックスもうすぐ満杯	廃インクボックスがもうすぐ満杯です。新しい廃インクボックスを準備してください。 P.42「消耗品のご購入方法」を参照してください。 廃インクボックスがもうすぐ満杯の状態で、なおかつSGカートリッジがインク残りわずかの状態になると、アラームランプが点滅し、ディスプレイにはインク残りわずか時のメッセージが優先して表示されます。
用紙がなくなりました。 トレイ#に用紙を補給してください。	トレイ#：トレイ（1、2、3）の用紙がなくなりました。トレイ（1、2、3）に用紙をセットしてください。
用紙サイズの不一致 下記の用紙をセットしてください。	指定したサイズの用紙と一致するトレイがありません。 指定したサイズの用紙をトレイにセットしてください。または、［強制排紙］を押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。
用紙サイズの不一致 下記の用紙をトレイ#にセットしてください。	トレイ#：トレイ（1、2、3、手差し）の用紙サイズが、指定した用紙サイズと違っています。 トレイ（1、2、3、手差し）に指定したサイズの用紙をセットし、用紙のサイズを変更してください。または、［強制排紙］を押し、指定したサイズの用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。
用紙種類の不一致 下記の用紙を####にセットしてください。	####:トレイ（1、2、3、手差し）の用紙種類が、指定した用紙種類と違っています。 トレイ（1、2、3、手差し）に指定した種類の用紙をセットし、用紙の種類を変更してください。または、［強制排紙］を押し、指定した種類の用紙がセットされているトレイを選択して印刷してください。
用紙づまり：#### 用紙を取り除いてください。	####：両面ユニット、手差しトレイ、ガイド板で用紙の不送り、または紙づまりが発生しました。該当ユニットから紙づまりした用紙を取り除いてください。 『操作ガイド』💿「トラブル解決」「用紙がつまったとき」

5

メッセージ (アルファベット/50 音順)	対処方法
用紙づまり：背面 トレイ # または両面ユニットを外して、用紙を取り除いてください。	トレイ(2、2/3)または両面ユニットで用紙の不送り、または紙づまりが発生しました。 トレイ(2、2/3)または両面ユニットから紙づまりした用紙を取り除いてください。 『操作ガイド』「トラブル解決」「用紙がつまったとき」
用紙づまり：本体内部 用紙を取り除いて［強制排紙］を押してください。	内部用紙パス(スキャナーユニット)で用紙の不送りが発生しました。スキャナーユニットを開け、紙づまりした用紙を取り除いて［強制排紙］を押してください。 『操作ガイド』「トラブル解決」「用紙がつまったとき」「スキャナーユニットを開けて用紙を取り除く」
用紙づまり：トレイ# 用紙を取り除いてください。	トレイ#：トレイ(1、2、3)で用紙の不送り、または紙づまりが発生しました。トレイ(1、2、3)から紙づまりした用紙を取り除いてください。 『操作ガイド』「印刷の準備」「用紙をセットする」を参照してください。

サービスコール(57000)が表示されたとき

結露除去をしてください。
『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「メンテナンス」「結露除去」参照

その他のメッセージの対処方法

『操作ガイド』「トラブル解決」「ディスプレイにメッセージが表示されたとき」参照

操作ガイドの開き方

デスクトップの［お使いの機種名 操作ガイド］アイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］、［お使いの機種名 マニュアル］の［お使いの機種名 操作ガイド］をクリックします。
Mac を使用しているときは、付属の CD-ROM から［使用説明書を見る.htm］を開いてください。

つまった用紙が取り除けないときの対処方法

用紙がつまったときは、まず、エラーメッセージを確認し、メッセージの内容にしたがって用紙を取り除いてください。
用紙の取り除き方には、[強制排紙] を押して用紙を取り除く方法と、トレイ 1、ADF、両面ユニットなどメッセージに表示された箇所を開けて用紙を取り除く方法があります。

補足

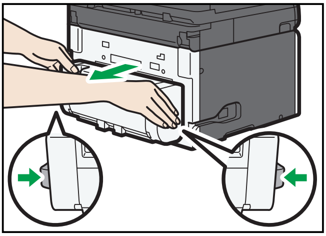
- オプションの取り付けや取り外しをするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- マルチ手差しフィーダーを取り付けているときは、本機の電源を切り、取り外してから作業を始めてください。

❖ 両面ユニットから用紙を取り除く

1 ［電源］キーを長押しして電源を切り、電源コードを抜きます。

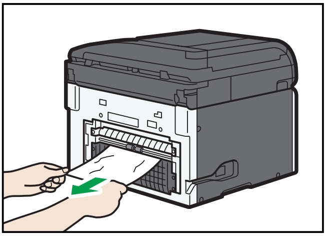
2 USB ケーブル、またはイーサネットケーブルを取り外します。

3 両面ユニットの左右にある着脱レバーを押して、手前に引き出して外します。



CHV104

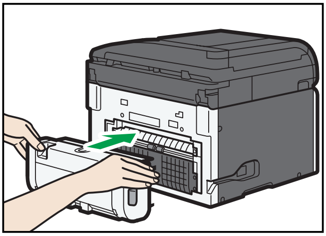
4 背面からつまった用紙を取り除きます。



CHV116

5

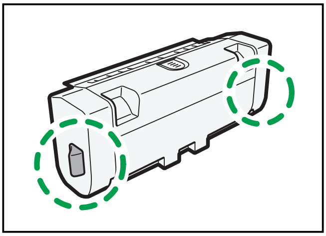
5 **両面ユニットの左右にある両面ユニット着脱レバーを押さずに、両面ユニットをカチッと音がするまで奥に押し込んで取り付けます。**



CHV103

両面ユニットが正しくセットされていないと紙づまりの原因になります。

両面ユニット着脱レバーは、正しくセットされると左右からカチッと音がします。取り付けるときに音を確認してください。



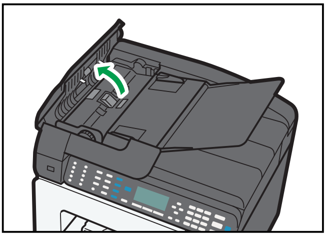
CHU072

6 **電源コードと、USB ケーブルまたはイーサネットケーブルを取り付けます。**

つまった用紙が取り除けないときの対処方法

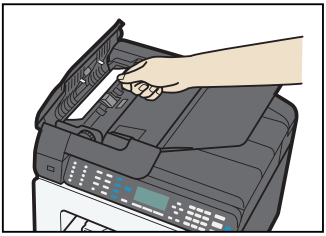
❖ ADFから用紙を取り除く

1 ADFカバーを開けます。



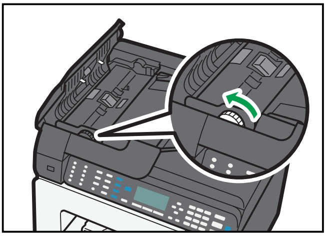
CHV090

2 つまった用紙を取り除きます。



CHV091

3 つまった用紙を取り除きにくいときは、ADFカバーを開けて、ダイヤルを矢印の方向に用紙が排紙されるまで回転させせます。



CHV145

4 ADFカバーを閉じます。

5 ［白黒スタート］キーまたは［カラースタート］キーを押します。

印刷が始まります。印刷を再開すると、なにも印刷されていない白紙が排紙されることがあります。

補足

- 用紙を取り除いたあと、操作部の画面に「原稿をXX枚戻してから［再開］を押してください。」と表示されます。表示された枚数の原稿をもどし、［再開］を押して読み取りを再開してください。

❖ 繰り返し用紙がつまるとき

- **セットされている用紙の枚数が多すぎませんか?**
  用紙は、上限表示を超えないようにセットしてください。
  『操作ガイド』「印刷の準備」「用紙」参照
- **トレイの用紙ガイド(左右と手前のレバー)は用紙サイズにあわせてセットされていますか?**
  用紙ガイドを用紙のサイズにあわせてセットし直してください。
  『操作ガイド』「印刷の準備」「用紙をセットする」参照
- **使用できない用紙を使用していませんか?**
  使用できる紙を確認して、用紙をセットし直してください。
  『操作ガイド』「印刷の準備」「用紙」「使用できる用紙」参照

❖ 状況が改善されないとき

『操作ガイド』「トラブル解決」「給紙・排紙が正常にできない」を参照してください。

5

きれいに印刷できないときの対処方法

❖ 白すじや黒すじが入る、色ムラや色ズレがある

「ノズル抜け」が発生している可能性があります。ノズルチェックで印刷結果を確認し、ヘッドクリーニング、リフレッシングをしてください。
「ノズル抜け」とは、プリントヘッドのインクふき出し口（ノズル）が目づまりを起こし、インクが正しく吐出されない現象です。

1 **ノズルチェックをしてノズル抜けしたヘッド番号を確認します。**

P.34「ノズルチェックの方法」参照

2 **ノズル抜けしたヘッドをクリーニングします。**

P.35「ヘッドクリーニング、リフレッシングの方法」参照

3 **ノズルチェックで解決したか確認します。**

4 **解決しないときは約 5 ～ 10 分放置します。**

時間をおくことで、プリンターヘッドのノズル内部に発生した可能性のある微小な気泡が、インク中に溶け込むなどして消滅し、インクの吐出が正常に回復してノズル抜けが解消することがあります。

5 **ノズルチェックで解決したか確認します。**

❖ ノズル抜けが解決しないとき

手順 1 ～ 5 を数回繰り返します。
繰り返したあと、さらに時間をおくことで正常に印刷できるようになることがあります。

❖ 解決しないとき

手順 2 のヘッドクリーニングをリフレッシングにして、手順 1 ～ 5 を実行します。

❖ ノズル抜けは解決したが症状が変わらないとき

用紙送り量を調整してください。P.38「用紙送り量調整の方法」参照

これらの対処をしても解決しないときは、販売店またはサービス実施店へ連絡してください。

❖ タテ方向の線がずれる、色がぼやける

ヘッド位置がずれている可能性があります。テストパターンの印刷によるヘッド位置調整をして、最適な調整値を設定してください。

1 **ヘッド位置調整をします。**

P.36「ヘッド位置調整の方法」参照

2 **ノズルチェックで解決したか確認します。**

P.34「ノズルチェックの方法」参照

3 **解決しないときはヘッドクリーニングをします。**

P.35「ヘッドクリーニング、リフレッシングの方法」参照

これらの対処をしても解決しないときは、販売店またはサービス実施店へ連絡してください。

❖ ヨコ方向の線がずれる

横方向の線がずれて印刷されたり、イメージにムラが発生したり、一定間隔で白いすじや黒いすじが発生するときは、用紙送り量調整をしてください。
P.38「用紙送り量調整の方法」参照

❖ 印刷結果やスキャン結果が、濃すぎたり薄すぎたりする

濃度が高すぎるか、低すぎます。濃度を調節してください。

❖ コピーした紙やスキャンしたファイルに汚れがある

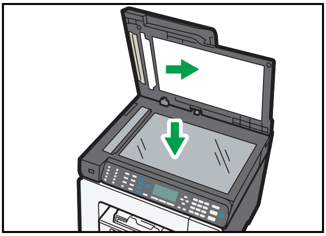
原稿のインクや修正液が乾燥していません。原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。

きれいに印刷できないときの対処方法

❖ コピーやスキャンをするたびに、同じ部分が汚れる

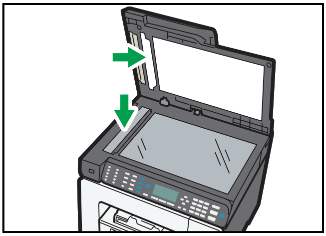
原稿ガラス、または ADF が汚れています。原稿ガラスと ADF を清掃してください。矢印の箇所を水にぬらしたやわらかい布で拭き、その後乾拭きをして水気を十分に取ってください。詳しくは、『操作ガイド』 「清掃するとき」を参照してください。

原稿ガラス



CHV131

ADF



CHV132

❖ その他のトラブル

- **プリンタードライバーを更新することで、トラブルが解決することがあります。**
  プリンタードライバーのバージョンを確認し、最新のバージョンを使用していないときは、ドライバーを更新してください。
  『操作ガイド』 「トラブル解決」「印刷できない」参照
- **プリンタードライバーの設定を変えることで、トラブルが解決することがあります。**
  『操作ガイド』 「トラブル解決」「プリンター機能が使えないとき」「そのほかの現象」参照

5

ファクスの送受信がうまくいかない

❖ ファクスの送受信ができない

モジュラーケーブルが外れているかもしれません。モジュラーケーブルが正しく接続されているか確認してください。詳しくは、『ファクス設定ガイド』を参照してください。

❖ 送信はできるが受信ができない

- インクがなくなりました。インクカートリッジを交換してください。
- 用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。トレイに用紙をセットしてください。詳しくは、『操作ガイド』「印刷の準備」「用紙をセットする」を参照してください。

❖ 白紙で送信される

原稿の裏と表が反対にセットされています。正しくセットしなおしてください。詳しくは、『操作ガイド』「印刷の準備」「原稿をセットする」を参照してください。

❖ 受信したファクスが印刷できない

- トレイ 1（標準）に適切なサイズの用紙が入っていません。トレイの設定を変更して、適切なサイズの用紙をセットしてください。詳しくは、『操作ガイド』「設定・調整メニュー」「システム設定」「用紙設定」を参照してください。
- 用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。トレイに用紙をセットしてください。詳しくは、『操作ガイド』「印刷の準備」「用紙をセットする」を参照してください。

各設定・調整方法

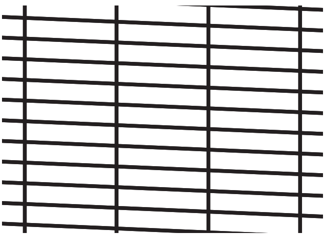
❖ ノズルチェックの方法

1. ［初期設定］キーを押します。
2. ［ログイン］を押し、ログインパスワードを入力し、［OK］キーを押します。
3. ［▲］または［▼］キーを押して、［メンテナンス］を選択し、［OK］キーを押します。
4. ［▲］または［▼］キーを押して、［ノズルチェックパターン印刷］を選択し、［OK］キーを押し、［白黒スタート］または［カラースタート］キーを押します。

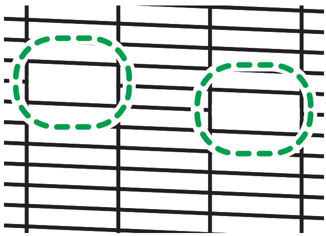
   テストパターンが印刷されます。
5. ［終了］を押し、［戻る］キーを押します。
6. 印刷結果を確認し、ノズル抜けが発生しているときは、ヘッドクリーニングをします。

   P.35「ヘッドクリーニング、リフレッシングの方法」参照

正常な印刷結果



ノズル抜けが発生しているとき



❖ ヘッドクリーニング、リフレッシングの方法

★ 重要

- メンテナンス中に電源を切らないでください。万一、途中で電源が切れてしまったときは、最初からやり直してください。

1 ［初期設定］キーを押します。

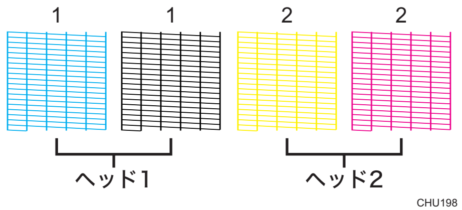
2 ［ログイン］を押し、ログインパスワードを入力し、［OK］キーを押します。

3 ［▲］または［▼］キーを押して、［メンテナンス］を選択し、［OK］キーを押します。

4 ［▲］または［▼］キーを押して、［ヘッドクリーニング］もしくは［リフレッシング］を選択し、［OK］キーを押します。

5 ［▲］または［▼］キーを押して、対象のヘッドを選択し、［OK］キーを押します。メッセージが表示されたら、［はい］を押します。

ヘッドクリーニングまたはリフレッシングが始まります。



6 ［確認］を押し、［戻る］キーを押します。

5

❖ ヘッド位置調整の方法

ヘッド位置は、解像度ごとに調整します。それぞれの解像度（「高速」、「標準」、「高画質」、「封筒」）でテストパターンを出力し調整値を確認してください。
テストパターンの行が複数あるときは、すべての行の調整値を確認し、それぞれヘッド位置の調整をします。調整値が「0」のときは調整は必要ありません。すべての行の調整値が「0」になるように調整してください。

1 **［初期設定］キーを押します。**

2 **［ログイン］を押し、ログインパスワードを入力し、［OK］キーを押します。**

3 **［▲］または［▼］キーを押して、［メンテナンス］を選択し、［OK］キーを押します。**

4 **［▲］または［▼］キーを押して、［ヘッド位置調整］を選択し、［OK］キーを押します。**

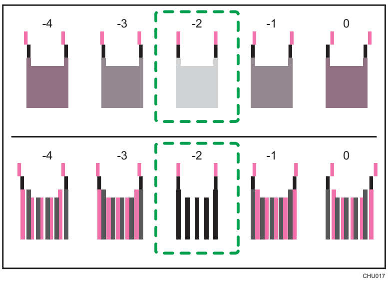
5 **［▲］または［▼］キーを押して、対象の解像度を選択し、［OK］キーを押し、［白黒スタート］または［カラースタート］キーを押します。**

「ヘッド位置調整」テストパターンが印刷されます。

6 **テストパターンの印刷結果から、四角の色がもっとも薄い（白に近い）もの、または 2 色の線がぴったり重なっているものを選択し、調整値を確認します。**

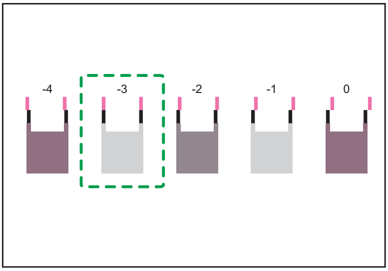
四角は 2 色（同色のこともあります）の線の集まりでできており、線の重なり度合いにより、線と線の隙間（白）が塗りつぶされて色が濃く見えます。

このイラストでは調整値は「-2」となります。調整値の確認は各項目で必要です。



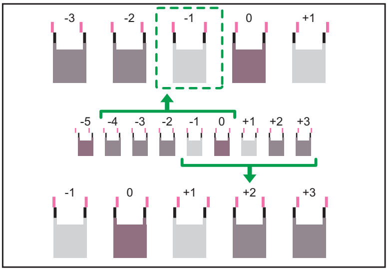
5

- ひとつに絞れないときは、四角の左右の線がよりまっすぐなものを選択します。
垂直の線は上下２本の線でできています。ヘッド位置が合っていないと線がずれて見えます。



CHU018

- それでも絞れないときは、四角を中心として左右に±１、または±２の位置にある線のずれかたを確認し、線のずれが左右対称になっている四角を選択します。
このイラストでは調整値は「-1」となります。



CHU019

7 **［調整］を押します。**

［高画質］、［封筒］は手順９へ進みます。

8 **調整が必要な項目を選択し、［OK］キーを押します。**

9 **手順６で確認した調整値を入力し、［OK］キーを押します。**

10 **［終了］を押し、［戻る］キーを押します。**

各設定・調整方法

❖ 用紙送り量調整の方法

1 [初期設定] キーを押します。

2 [ログイン] を押し、ログインパスワードを入力し、[OK] キーを押します。

3 [▲] または [▼] キーを押して、[メンテナンス] を選択し、[OK] キーを押します。

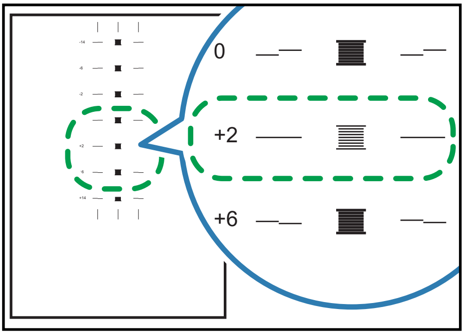
4 [▲] または [▼] キーを押して、[用紙送り量調整] を選択し、[OK] キーを押します。

5 [白黒スタート] または [カラースタート] キーを押します。

テストパターンが印刷されます。

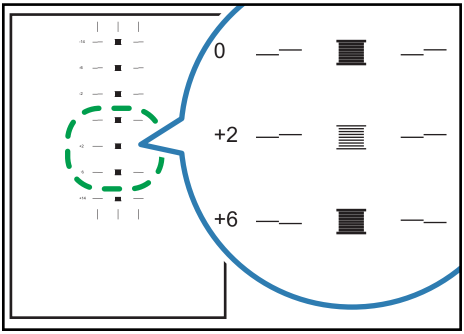
6 テストパターンの印刷結果から、最適な調整値を確認します。

四角の色がもっとも薄く、左右にある横線にずれがないパターンの左側の数値が最適な調整値です。このイラストでは調整値は [+2] になります。



CFT161

もっとも色の薄い四角であっても左右にある横線がずれているときは、その上または下のパターンで横線が逆方向にずれているものを参考にして、調整値を決めてください。たとえば、「+2」の四角の色がもっとも薄く、「+6」の左右にある横線が「+2」とは逆方向にずれているときは、調整値はずれの程度に応じて[+3] ～[+5] になります。調整の終了後、もう一度用紙送り量調整をして、最適な調整値に設定されているか確認してください。



CFT162

7 **[調整] を押し、手順 6 で確認した調整値(-14 ～ +14) を入力し、[OK] キーを押します。**

8 **[終了] を押し、[戻る] キーを押します。**

補足

- 調整しても黒すじ、白すじが発生するときは、調整値を 1 ずつ増減して再度「調整」をしてください。
  - 白すじが発生するときは調整値を－方向に設定してください。
  - 黒すじが発生するときは調整値を+方向に設定してください。
- 黒すじ、白すじが解消されるまで、「調整」を繰り返してください。

5

SG カートリッジの交換方法

❖ SG カートリッジの準備

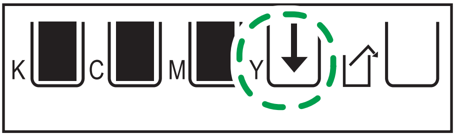
重要

- SG カートリッジのインクがない状態が長期間続くと、プリントヘッドのメンテナンスができなくなり、プリンターの故障につながることがあります。

SG カートリッジは常に予備をご用意いただき、交換時期のメッセージが表示されたら早めに交換してください。

❖ 新しい SG カートリッジの準備

ディスプレイのインク残量表示が⇔のとき、インク残量が残りわずかになっています。新しい SG カートリッジを準備してください。



CHV242

❖ インクの交換時期

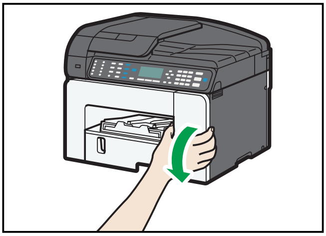
SG カートリッジ内のインクがなくなると、「インク補給：#### / 前カバーの中の説明に従い、/ インクカートリッジを交換 / してください。」というメッセージが表示され、アラームランプが赤く点灯し、本機の動作が停止します。該当の SG カートリッジを交換してください。

❖ SG カートリッジの交換方法

⚠ 注意

- インクは子供の手の届かないところに保管してください。
- インク（使用済みインクを含む）が目に入った場合は、速やかに流水で洗い、異状のあるときは医師に相談してください。
- インクを飲み込んだ場合は、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師に相談してください。
- 紙づまりの処置やインクを補給または交換するときは、インクで衣服などを汚さないように注意してください。衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとインクが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
- 紙づまりの処置やインクを補給または交換をするときは、インクで手などを汚さないように注意してください。インクが手などの皮膚についた場合は、水または石鹸水でよく洗い流してください。

1 **SG カートリッジを箱から取り出し、右前カバーを開けます。**



CHV077

2 **インクがなくなった SG カートリッジを手前に引いて取り出します。**

本機がずれないように、しっかりと固定してください。

3 **SG カートリッジの向きを確認し、奥まで確実に差し込みます。**

左から順に、K（ブラック）C（シアン）M（マゼンタ）Y（イエロー）をセットします。

4 **右前カバーを閉じます。**

インクの供給が始まります。「操作できます」というメッセージが表示されるまで、本機に触れずにお待ちください。

重要

- 用紙がつまっているときや、用紙なし／セット不良のエラーが発生しているときは、エラーを解除してから SG カートリッジを交換してください。
- インクの供給中はカチカチと音がしますが、故障ではありません。

消耗品のご購入方法

消耗品のご購入は、販売店へお問い合わせください。または、インターネットで簡単にご注文できる、便利な NetRICOH をご利用ください。

NetRICOH のホームページ
http://www.netricoh.com/

※お客様相談センターではご購入いただけませんので、ご了承ください。

消耗品一覧

- M サイズカートリッジ
  - SG カートリッジ ブラック　GC 41K
  - SG カートリッジ シアン　GC 41C
  - SG カートリッジ マゼンタ　GC 41M
  - SG カートリッジ イエロー　GC 41Y
- S サイズカートリッジ
  - SG カートリッジ ブラック　GC 41KS
  - SG カートリッジ シアン　GC 41CS
  - SG カートリッジ マゼンタ　GC 41MS
  - SG カートリッジ イエロー　GC 41YS
- 廃インクボックス
  - SG 廃インクボックス　IC 41

使用済み SG カートリッジの回収

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行っています。SG カートリッジは、幅広い回収方法を用意しています。環境のため、カートリッジ回収にご協力をお願いいたします。
回収方法は下記のホームページをご覧ください。
http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html

使用済み廃インクボックスの回収

廃インクボックスは、弊社の使用済み廃インクボックス回収の仕組みに基づく回収を行っています。回収にご協力ください。
ご使用後は、配送担当者、ご購入先または保守担当者に連絡のうえ、使用済み廃インクボックスを渡してください。

お問い合わせ先

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター（ご購入後のお客様専用ダイヤル）」にお問い合わせください。

050-3786-1666

上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0919 をご利用ください。
●受付時間：平日（月～金）9 時～ 12 時、13 時～ 17 時
（土日、祝祭日、弊社休業日を除く）
● 050 ビジネスダイヤルは、一部の IP 電話を除き、通話料はご利用者負担となります。
●お問合せの際に機番を確認させていただく場合があります。
※お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音・記録させていただいております。
※受付時間を含め､記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

商標

- Microsoft®、Windows® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

おことわり

本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本製品および使用説明書の使用により生じた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスした場合、あるいは本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
お客様が本機を使用して作成した文書やデータを運用した結果について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。
本書は、原則的にオプションを装着した状態の画面と外観イラストを使って説明しています。
本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

RICOH

IPSiO SG 3100SF

クイックガイド

株式会社リコー

東京都中央区銀座 8-13-1 リコービル 〒 104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

JA (JP) 2012 年 2 月 J031-6605